

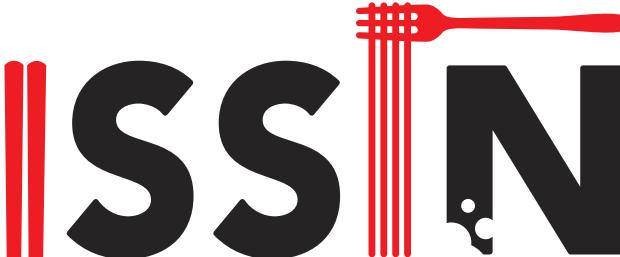
第73期

通期

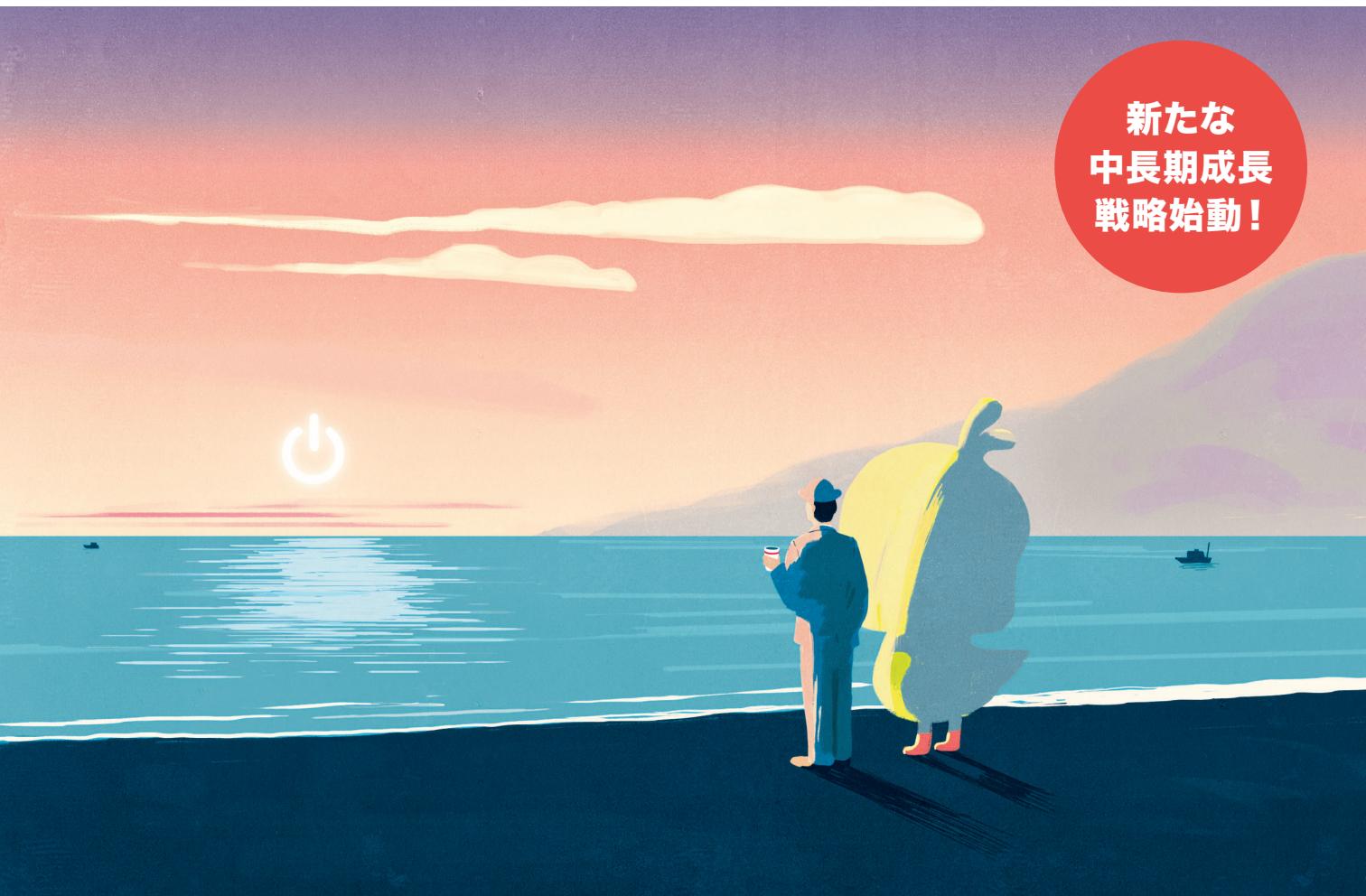
2020.4.1-2021.3.31

証券コード:2897

# NISSIN REPORT



新たな  
中長期成長  
戦略始動!



## CEO INTERVIEW

日清食品ホールディングスは、  
2020年に時価総額1兆円企業となり、  
グローバルカンパニーの仲間入りを果たしました。  
さらなる企業価値向上に向けて、  
これからの経営環境と新たに発表した  
日清食品グループ 中長期成長戦略について、  
安藤CEOに聞きました。

代表取締役社長・CEO  
安藤 宏基  
Koki Ando

新たな食文化の創造によるCSV経営の追求と

コーポレートレジリエンスの飛躍へ

この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された方々のご家族の皆様および感染拡大の影響により困難な生活環境にある方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。また、医療関係者の皆様をはじめ、さまざまな場所で社会を支えてくださっている方々に、改めて敬意を表するとともに感謝申し上げます。

**Q 「中期経営計画2020」の  
総括をお願いします。**

2016年5月に公表した「中期経営計画2020」では、「EARTH FOOD CREATOR」の体現に向けた2020年度のマイルストーンを「グローバルカンパニーの評価獲得」と定め、「本業で稼ぐ力」である利益目標と「資本市場における価値」である通過目標としての時価総額1兆円を、2つの重要経営指標として掲げました。

この2つの重要経営指標を達成するために、「カップヌードル」のGlobal Brandingなどからなる5つの重点戦略を着実に実行してまいりました。

「中期経営計画2020」最終年度に新型コロナウイルス感染症の世界的大流行が発生しましたが、当社グループはこれまで行ってきたBCP・地産地消・衛生基準の徹底といった取り組みにより、レジリエント(強靱)な事業運営体制を整えていたことに加え、在宅勤務などのニューノーマルな働き方へ素早く移行したことで、感染拡大に伴う需要増に対し迅速な増産体制構築・持続的安

定供給が可能となり、より多くのお客様に製品を届けることができました。

この結果、2020年度は、売上収益は前年同期比7.9%増の5,061億円、営業利益は34.6%増の555億円、親会社の所有者に帰属する当期利益が39.3%増の408億円となり売上・利益ともに過去最高を更新しました。また、「中期経営計画2020」の2つの目標についても達成することができ、責任を果たした気持ちであります。

しかし、これらはあくまで「通過目標」であり、「成長一路、頂点なし」という創業者の言葉を体現し続けるべく、新たな経営計画のもと、さらなる成長を追求していく考えです。

**Q これからの経営環境について  
お考えをお聞かせください。**

過去数年の間、「人権問題」「生態系保全」「ダイバーシティ」「倫理問題(Ethics)」などの観点に加え、「テクノロジーの進化」「グローバル化vsナショナリズム台頭」「社会/人口構成の変化」「経済シフト/地政学リスク」「気候変動と資源不足リスク」など、我々を取り巻く環境は大きく変化しています。さらに昨年は新型コロナウイルス感染症の影響が加わり、社会における価値観や企業価値への認識が根底から変わったと考えています。

例えば、企業活動に関わる全てのステークホルダーとの共生によるサステナビリティを重視する「ステークホルダー資本主義」や「CSV(Creating

Shared Value: 共通価値の創造) 経営」は、もはや経営の大前提となったうえ、共通価値を創出すべき領域の広がりとその複雑性は過去に類を見ないものとなりました。

こうした経営環境のもとでは、創業者精神へと原点回帰すると同時に、既存事業の深化と新規事業の探索といういわゆる「両利きの経営」を追求することが、持続的成長の大前提になります。

これらの認識から、改めて「これからの日清独自のCSV経営」を創出する必要性を感じ、「中期経営計画2020」の後継となる「日清食品グループ 中長期成長戦略」を策定しました。

## Q 今回新たに発表した「中長期成長戦略」について教えてください。

まず、「ミッション」は創業者精神の4つであり、「ビジョン」はEARTH FOOD CREATORです。そして「バリュー」はCreative・Unique・Happy・Globalの4つの大切な思考です。これに基づいて「常に新しい食の文化を創造し続ける“EARTH FOOD CREATOR(食文化創造集団)”として、環境や社会課題を解決しながら持続的成長を果たす」ことが日清独自のCSV経営であると定義しました。

今回、2030年に向けた戦略目標として次の3つを掲げました。1つ目は既存事業全体の利益を1桁台半ばで持続的に成長させていくこと。2つ目は、海外事業と非即席めん事業の成長をさらに加速し、現在6:4となっている国内即席めん事業とそれ以外の事業の利益ポートフォリオを転換させていくこと。3つ目は、新規事業によって長期的な収益をさらに上乘せしていくこと、です。

「深化」という側面では、海外事業については、「カップヌードル」のコアバリューやエリア別の競争優位性をさらに明確化・確立することによって、1桁台後半～2桁での利益成長を目指します。

国内非即席めん事業は、需要・供給の両面からグループシナジーを徹底的に追求することで各事業の成長をレバレッジさせ、1桁台後半で成長させる方針です。

国内即席めん事業については、成熟市場にあっても着実に増収・増益を重ねながら、中長期的に市場成長率以上で利益を高めていきます。

環境戦略である「EARTH FOOD CHALLENGE 2030」は、地球環境との共生力を高めることによって皆様から選ばれ続けるために不可欠なもので、この既存事業の成長を持続的なものとして実現するための重要なファクターとなります。

一方、「探索」という側面での新規事業については、飽食の時代におけるWell-being面の課題(健康問題を中心とした社会課題)を日清独自のアプローチで解決することを基本的なコンセプトとしています。これまで培ってきたクリエイティブティとフードテックを最大活用し、さらに磨き上げ

ることによって「日清のおいしい完全食」の実現を目指します。すでに、栄養バランスとおいしさの両立は成果をあげつつありますが、分子栄養学の観点からさらに未病改善への貢献度を高めていくこととなります。全く新しい価値を創出する試みですが、10年後においてはこれを既存事業の利益成長に上乘せし、さらに当社グループの成長を加速していく存在になると考えています。

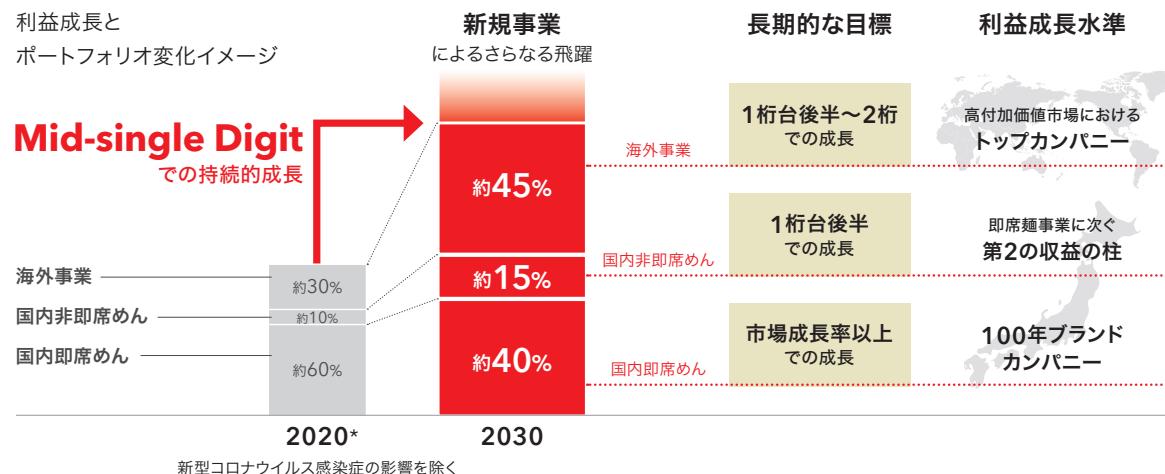
## Q 最後に株主の皆様へのメッセージをお願いします。

2021年度は、お客様のおかげで、世界初のカップめん「カップヌードル」の発売50周年、「日清のどん兵衛」「日清焼そばU.F.O.」の発売45周年を迎えます。これからも、NISSINらしいクリエイティブな製品を生み出し、常に新しい食の文化を創造し続ける“EARTH FOOD CREATOR(食文化創造集団)”として、食品メーカーとしての責務を果たしてまいります。

近年の不安定な環境の中でも、累進的配当や自己株式取得などの資本政策も含め、相対TSRが食品業界平均を上回る水準を目指し、持続的な企業価値の向上を図ってまいります。引き続きご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

## 日清食品グループ 中長期成長戦略

海外事業+非即席めん事業のアグレッシブな成長によって、利益ポートフォリオを大きくシフトさせながら持続的成長を追求する



\*IFRS営業利益から、国内その他セグメントやその他収支等を除いたおおよその値

# 『日清食品グループ 中長期成長戦略』始動!!

～新たな食文化の創造による“日清独自のCSV経営”の追求へ～

## 日清食品グループのCSV経営

常に新しい食の文化を創造し続ける“EARTH FOOD CREATOR(食文化創造集団)”として、環境・社会課題を解決しながら持続的成長を果たします。



### MISSION

創業者精神

食足世平 食創為世  
しょくそくせへい しょくそうせい  
 美健賢食 食為聖職  
びけんけんしょく しょくせいせいしょく

### VISION

EARTH  
FOOD  
CREATOR



### VALUE

大切な4つの思考



## 中長期成長ストーリー

ビジョンの実現と持続的成長に向け、3つの中長期的な成長戦略テーマに取り組みます。

価値の“向上”に向けて

既存事業の  
キャッシュ創出力強化

海外+非即席めん事業のラグ  
レッシュな成長により利益ポート  
フォリオを大きくシフトさせながら  
持続的成長を追求

価値の“持続”に向けて

EARTH FOOD  
CHALLENGE  
2030

有限資源の有効活用と気候変動  
インパクト軽減へのチャレンジ。  
既存事業のライフサイクルの超  
長期化へ

価値の“飛躍”に向けて

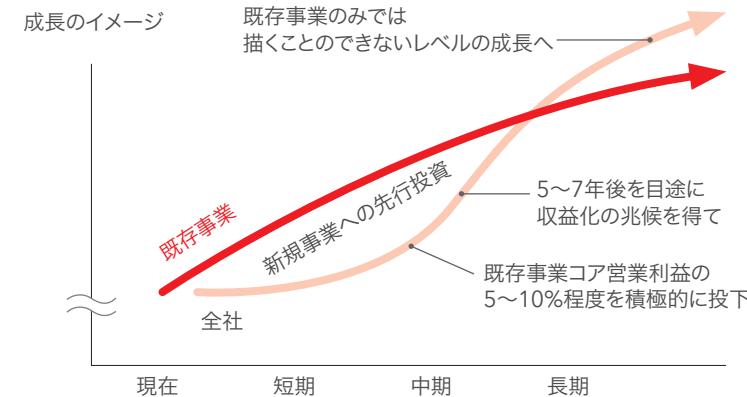
新規事業の推進

フードサイエンスとの共創による  
“未来の食”  
テクノロジーによる食と健康の  
ソリューション企業へ



## 持続的な利益成長の考え方

一過性の要因に左右されない“実質的・持続的な成長”を測定するための利益指標「既存事業コア営業利益」\*を定義し、これを1桁台半ば水準で成長させることを経済価値ターゲットの中核とします。



\*営業利益から、減損等のその他収支影響や連結時円換算為替影響に加え、積極的先行投資を行う新規事業の損益を控除した管理指標

EARTH FOOD  
CREATORの体現



## 中長期的な経営指標(定量目標)

既存事業コア営業利益の持続的成長を中核に、効率的な資本活用、安全性ある負債活用、そして安定的な株主還元を4つを経済価値(財務)ターゲットとし、非財務目標と併せて追求していきます。

	価値区分	経営指標	中長期目標値
財務	成長性	既存事業コア営業利益成長率 為替一定	1桁台半ば
	効率性	ROE	長期的に10%
	安全性	純有利子負債/EBITDA倍率	≤2倍
	安定的株主還元	配当政策	累進的配当
非財務	有限資源の有効活用	相対TSR(TOPIX食料品対比)	>1倍
		持続可能なパーム油の調達比率	100%
	気候変動インパクトの軽減	水使用量 IFRS売上100万円あたり	12.3m <sup>3</sup>
		流通廃棄物削減率(日本国内) 15年度対比	△50%
		CO <sub>2</sub> 排出削減(Scope 1+2) 18年度対比	△30%
		CO <sub>2</sub> 排出削減(Scope 3) 18年度対比	△15%

# 新規事業の推進

NEW BUSINESS



## 新規事業を推進する背景とビジョン

現代は豊かな食生活が実現した一方で、飽食によるオーバーカロリーや偏食による栄養失調など新たな健康問題があります。日清食品は食の価値向上を通じて、「肥満」という世界的な社会問題の解決に挑戦します。

### オーバーカロリー

肥満など生活習慣病に関連のある病気による死亡率と医療費が増加



### 隠れ栄養失調

間違ったダイエット方法によるカロリーや栄養が不足した、隠れ栄養失調問題



### MISSION

日清食品が新規事業を通じて世界で、社会で実現したいこと

1. 日本を、未病対策先進国へ
2. 世界のフードデザート問題を解決する

### VISION

ミッションを実現するために日清食品として実現したい、実現すべき状態

### FUTURE FOOD CREATOR

クリエイティブとフードテックで世界の食をリードする

### VALUE

日清食品が新規事業を通じて大切にしている価値観や行動指針

1. おいしさと栄養の完全なバランスがとれた食事を通じて、未病抑制や健康寿命の延伸など、人々の健康向上と社会的課題の解決に貢献する。
2. 食やデジタル領域の先端技術と食の価値の融合により、世の中になかったユニークで新しい未来の食を創り、世界の食をリードする。

FUTURE  
FOOD  
CREATOR  
NISSIN

### フードデザート問題

近隣にスーパーなどが存在せず、自家用車や公共交通機関が利用できない人々が集住し、生鮮食料品へのアクセスが極端に悪い地域が該当する。食事情の悪化が、栄養不足や肥満などの健康問題にもつながることが指摘されている。

欧米諸国で社会問題として顕在化し、研究や政策が進められている。

## 完全食事業の展開に向けて

おいしさと栄養のバランスがとれた完全栄養食をいつでも、どこでも手にとって頂けるよう、努めます。また、健康データとの連携など生活を通じて健康に寄り添うサービスの構築に努めます。

### 定期宅配便 (D2C)



アプリで手間なく、  
おいしい食事と  
健康管理

### 社員食堂



おいしく健康的な  
弁当の宅配や  
素材提供による  
健康経営への貢献

### シニア

おいしく、少ない摂取量でも  
栄養が効率的にとれ健康寿命を延ばす



### 小売販売

いつものスーパーやコンビニにおいしい、  
弁当などをお届け



### スマートシティ

街中でのおいしく健康的な食事と  
医療・運動データの連携



## 新規事業と既存事業のシナジーによる価値の拡大

グローバルブランドのカップヌードルなどとのシナジーで、商品価値向上と社会課題解消に貢献します。

日清のおいしい完全食  
おいしさと栄養の完全バランス

新規  
事業

×

既存  
事業



安価で入手しやすく、  
数十億人の  
消費者アクセス  
を持つ商品

「新規」×「既存」で「肥満やフードデザート問題」など世界的な食の課題解決へ



1971年発売 50th



1976年発売 45th



1976年発売 45th

日清のどん兵衛  
カップヌードル  
50周年  
日清焼そばU.F.O.  
45周年  
ありがとう!



2021年、カップヌードルは発売50周年、日清のどん兵衛、日清焼そばU.F.O.は発売45周年を迎えます。  
これからもお客様に長く愛されるブランドとしてさらに進化を続けます。

\*インテージS R1 カップインスタント麺市場焼そばカテゴリ / 2020年1-12月 / U.F.O.ブランド累計販売金額(全国、全業態)  
\*インテージS R1 カップインスタント麺市場丼型うどん・そばカテゴリ / 2020年1-12月 / どん兵衛ブランド累計販売金額(全国、全業態)

地球と人の未来のために、すぐやる。

# DO IT NOW!

**環境** 「バイオマスECOカップ」で業界初の  
バイオマス度80%以上を実現

紙が主原料の従来容器「ECOカップ」に使用している石化由来のプラスチックを、植物由来のバイオマスプラスチックに一部置き換えることで、さらに進化させた環境配慮型容器「バイオマスECOカップ」に2021年度中に全商品切り替えます。

**環境** 50年目の大刷新!!  
Wタブ誕生!!

「カップヌードル」の底についているプラスチック製フタ止めシールをなくし年間約33tのプラスチックを削減\*します。これと同時にフタのタブを1つから2つに増やし、止めやすくなった新形状のフタ“Wタブ”を採用します。

\*「カップヌードル」レギュラー群で1年間に使用しているフタ止めシールの重さの合計



**健康** 高たんぱく&低糖質  
「カップヌードルPRO」2品発売!

「カップヌードル」らしい味わいと食べ応えそのままに、高たんぱく&低糖質を実現。時代の変化に応じて「挑戦」と「進化」を続ける「カップヌードル」の新コンセプト商品です。



50周年を迎える2021年度も  
過去最高売上(5年連続)\*を目指します!

\*国内出荷金額をもとに算出

# 新製品も! TVCMでも!

ユニークな新製品による話題喚起に加え、選べる楽しさや、売上No.1訴求による安心感のあるおいしさを訴求したTVCMを通して、ブランド強化を図ってまいります!

**コラボ商品誕生(発売45周年限定)**

\*2021年5月10日発売。通年商品ではありません。



**TVCMも積極的に展開!**





グループ製品紹介 NISSIN GROUP'S  
**PRODUCTS**

今日は  
どれにする？

日清食品グループは即席めんだけではなく、冷凍食品、チルド食品、シリアル・菓子、飲料とさまざまなカテゴリーの製品を扱っています。ここでは旬なグループ製品をご紹介します。今日の食卓を飾るのはどの製品？

**WEB** 日清食品グループの製品情報はウェブサイト

<https://nissin.com/jp/products/>

をご覧ください。

**日清食品**

カップヌードルPRO 高たんぱく&低糖質

カップヌードルPRO 高たんぱく&低糖質 シーフードヌードル

たんぱく質を15g配合し、「低糖質三層フライ製法」によって「糖質は50%OFF」しながらも「カップヌードル」らしい味わいを実現した、国内初のたんぱく質強化カップ麺です。

\*カップヌードル/シーフードヌードル 1食当たりに対して



カップヌードル  
ブランド **50**周年

**日清食品**

日清 58%カレーメシ

ビーフ

ちょっとカレーが食べたい時に！「日清カレーメシ ビーフ」の美味しさそのままに、ライスもルゥも従来品の58%の内容量で、食事の主食はもちろん、夜食等、さまざまな食シーンにぴったりなお手軽サイズの小盛カレーです。



**日清食品**

日清爆裂辛麺

極太激辛ラーメン/韓国風 極太大盛激辛焼そば

個食袋麺のニューノーマル！「日清史上最上級」に爆裂な刺激の激辛麺が登場です。旨味たっぷりの超激辛スープともっちり極太麺がクセになる！鍋・フライパンひとつで野菜とのアレンジ調理ができるのもポイントです。



**明星食品**

明星 チャルメラカップ

宮崎辛麺/しょうゆ

袋めんチャルメラ\*の美味しさが手軽に楽しめる「明星 チャルメラカップ」。今回、「半分食べたなら3秒味変!」という新しい食べ方を提案したりリニューアルを行いました。別添の「味変パック」を加えて「味の変化」をお楽しみください。

\*チャルメラブランドは、55周年。

発売 **35**周年



**日清食品チルド**

行列のできる店のラーメン

こってり醤油 2人前

発売 **25**周年

「行列のできる店のラーメン」はおかげさまで発売25周年。豚骨・鶏ガラのスープに背脂を加えた旨みたっぷりの濃厚な「こってり醤油」は、発売開始から改良を加えながら続くロングセラー商品です。ぜひご賞味ください。



**日清食品冷凍**

冷凍 日清まぜ麺亭

台湾まぜそば

「日清まぜ麺亭」は、全国の「ご当地まぜ麺」が手軽に楽しめる新ブランドです。「台湾まぜそば」は、名古屋発祥のまぜ麺で、魚粉の効いたタレと極太麺が特長。若い世代を中心に大変ご好評をいただいています。



**ぼんち**

ぼんち揚 チャック付

揚げたての生地に淡口醤油で味付けした、カリッと香ばしく、食べ飽きないおいしさが自慢の揚げせん。1960年の発売以来、世代を超えて多くのお客様にご好評いただいているロングセラーブランドです。保存に便利なチャック付です。



**日清シスコ**

ごろっとグラノーラ 糖質60%オフ

チョコナッツ 350g

シリーズ人気商品「ごろっとグラノーラ チョコナッツ」の糖質オフタイプが新登場！気になる糖質は60%オフ\*しながら、さらにプロテイン、食物繊維、鉄分、カルシウムまで1食でしっかりとれます。

\*同重量で比較



**湖池屋**

ハッシュドポテト

こくうま塩/クリスピーベーコン

コロナ禍における食生活・価値観の変化によるニューノーマル時代に合わせたスナックです。細切りの日本産生じゃがいもを香ばしく揚げてひとくちキューブ型に。ザクザクほろほろ食感の「ハッシュドポテト」をぜひご賞味ください。

**日清ヨーク**

ピルクル400

「ピルクル400」は従来の「ピルクル」の美味しさそのままに、生きたまま腸に届く乳酸菌NY1301株を150億個から400億個\*に増やし、腸内環境改善が認められた特定保健用食品。毎日のおなかの健康が気になる方に適した飲料です。

\*65mlあたり

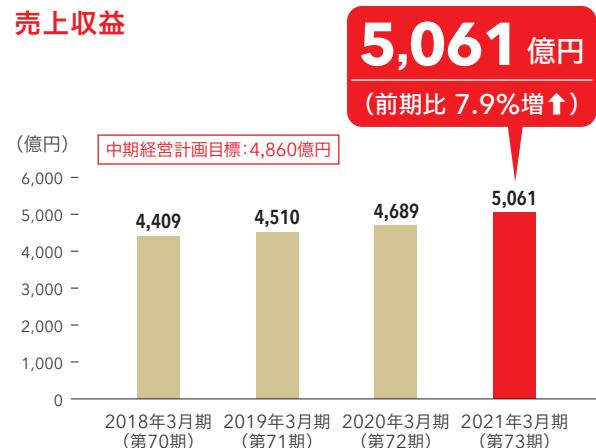


# 連結業績ハイライト

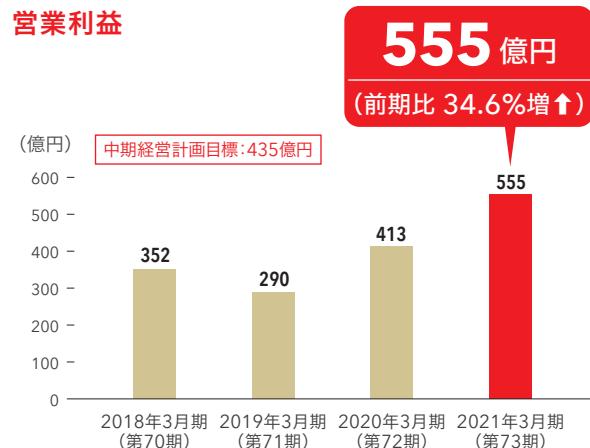
## POINT

- ➡ 着実な戦略実行の成果に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う巣ごもり需要の高まりと、湖池屋の連結子会社化の影響もあり、期初予想を大幅に上回る業績で着地し、売上・利益ともに過去最高を更新。
- ➡ 売上は、2桁成長となった海外の高成長を中心に、ほぼ全てのセグメントで増収。連結ベースではIFRS適用後初となる5,000億円台へ。
- ➡ 営業利益は、為替レート変動の影響が大きかった米州地域を除く全セグメントで大幅増益達成。連結ベースでは期初予想を120億円上回り、555億円となった。

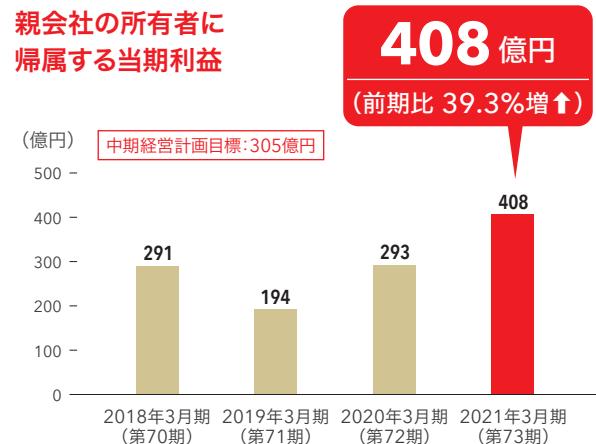
## 売上収益



## 営業利益



## 親会社の所有者に 帰属する当期利益



- 当社グループの連結財務諸表および連結計算書類について、国際財務報告基準(IFRS)を適用しており、本誌においてもIFRSベースでの報告とさせていただきます。これに伴い、2018年3月期(第70期)の諸数値についてもIFRSベースで表示しております。

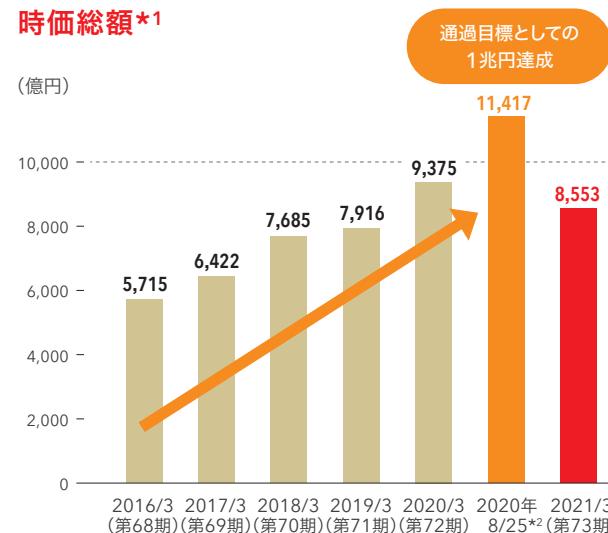
- 財務数値に係るIFRSと日本基準との差異についてはIRサイトをご覧ください。

IR  
ウェブサイト  
株主・投資家情報(IR)  
<http://nissin.com/jp/ir/>  
IRライブラリー  
Check!  
決算短信・補足資料・  
決算説明資料

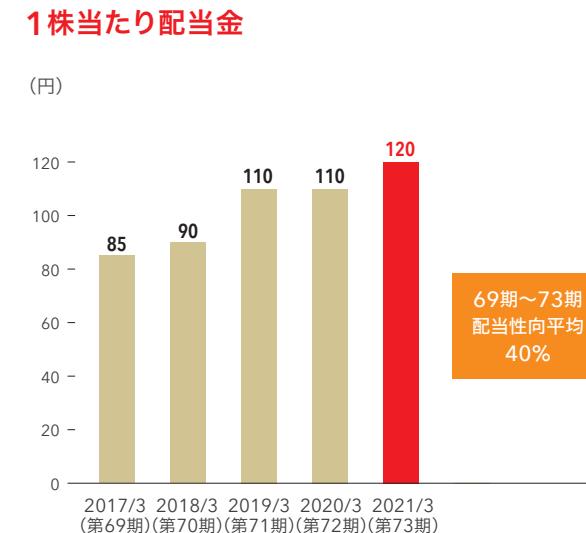
# 中期経営計画2020ハイライト

\*修正した中期経営計画を基に作成しています。

## 時価総額\*1



## 1株当たり配当金



## 主な中期経営計画指標

KPI	中期経営計画目標	2017年3月期(第69期)*4	2018年3月期(第70期)	2019年3月期(第71期)	2020年3月期(第72期)	2021年3月期(第73期)
調整後EPS(円)*3	281	253	263	225	278	329*5
ROE(%)	9.0	6.7	9.2	5.9	9.0	11.5

\*1 各期とも3月末の終値×発行済株式数(自己株式控除後)

\*2 上場来最高値×発行済株式数(自己株式控除後)

\*3 (営業利益±その他収益・費用-税金費用-非支配持分に帰属する当期利益)÷期中平均発行済株式数(自己株式控除後)

\*4 第69期は日本基準ベースの数値、第70期以降はIFRSベースの数値

\*5 調整後EPSの年平均成長率は、11.8%(目標は10%以上)

## 2022年3月期連結業績予想

売上収益	既存事業コア営業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	1株当たり配当金
5,400億円	470億円	310~330億円	130円



2020年度通期決算および中期経営計画2020の総括、中長期成長戦略の詳細は、こちらをご参照ください。



## 日清食品ホールディングスが 「Dow Jones Sustainability Indices World Index」 構成銘柄に初選定

2020年11月、世界的なESG投資\*1の指標である「Dow Jones Sustainability Indices」(以下、DJSI)において「World Index(DJSI World)」の構成銘柄に初めて選定されました。また、「Asia Pacific Index(DJSI Asia Pacific)」の構成銘柄には、2018年から3年連続で選定されています。

「DJSI」は、インデックス開発世界大手の米国S&Pダウ・ジョーンズ・インデックス社が選定する世界的なESG投資指標で、「経済」「環境」「社会」の3分野から世界の主要企業を調査・分析し、持続可能性(Sustainability)に優れた企業を評価しています。「DJSI World」は、世界の主要企業約2500社が対象で、2020年は323社(食品カテゴリーは世界で9社、日本で2社のみ)が構成銘柄として選定されました。スコアは、「経済」と「社会」分野が向上し、特に健康

と栄養、環境報告、気候変動戦略、社会貢献・慈善活動などが高い評価を受けました。なお、「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」\*2の構成銘柄にも採用されています。

日清食品グループは、今後も持続可能な社会の実現と企業価値の向上に努めていきます。

Member of  
**Dow Jones  
Sustainability Indices**

Powered by the S&P Global CSA

\*1 環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の評価を考慮した投資手法。

\*2 年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が選定したESG指標。

### ● 株主優待のお申し込みがパソコンやスマートフォンから簡単に！ ●

当社では、株主の皆様へ日頃の感謝の気持ちをお伝えたく、株主優待制度を実施しております。

この度、株主様の利便性の向上およびペーパーレス化の促進を目的とし、株主優待お申込み専用のウェブサイトを開設いたしました。これまでの「選択はがきのご返送」に加え、パソコンやスマートフォンからのお申し込みが可能となりましたのでぜひご利用ください。

詳細につきましては、株主優待のご選択の時期に、対象の株主様に向け、別途ご案内をお送りしております。ご案内をご確認くださいませようお願いいたします。



ウェブサイトからお申し込みの株主様への限定特典として、「製品の詰め合わせ」パターンを複数ご用意しております！



ウェブサイトにご登録いただいた株主様には、うれしいプレゼントが当たるアンケートのご案内や、IR情報などのメール配信を予定しております！

ぜひこの機会に「日清食品ホールディングス・プレミアム優待倶楽部」へご登録ください。

<https://nissin.premium-yutaiclub.jp>

